

～平塚市公園愛護会連絡協議会会報～

# Aigo 愛護

第21号～平成26年11月20日～

## 平成26年度市外公園視察研修会の御報告

平塚市公園愛護会連絡協議会市外公園視察研修会が、平成26年10月21日（火）に行われました。本研修会は、市外の公園を視察することを通して新たな知識や様々な発見を得、各公園愛護会へ還元していただくと同時に、市内の愛護会間の連携を強化してより活発な愛護活動を目指すことを目的として毎年開催されております。今年度は横浜市の「神奈川県立四季の森公園」と、平塚市の「神奈川県立花と緑のふれあいセンター花菜ガーデン」を視察しました。当日はあいにくの雨となりましたが、会員の皆様の御協力を持ちまして、大きな事故もなく実施することができましたことを、紙面を通じて御礼申し上げます。

### 四季の森公園

はじめに伺ったのは、神奈川県立四季の森公園です。こちらの公園は、市街地に残された貴重な樹林地を「みどりの拠点」として整備し、昭和63年4月に開設されました。面積は45.3ha（平塚市総合公園の約1.5倍）、外周は3kmと広大で、市街地とは思えないほど豊かな自然に恵まれ、四季を感じることのできる場所になっています。



▲展望広場の様子

どの季節に訪れても違う表情を見せてくれる公園になっています。

研修会当日は雨のため公園内をゆっくりと見学することができなかつたので、是非再訪してみてください。その際は歩きやすい靴で行くことをお勧めします。

南入口から広がる展望広場には展望台があり、春にはたくさんの桜が咲き誇ります。夏はハナショウブやハスなどの花が咲くほか、子供達は池で水遊びを楽しむこともできます。秋は紅葉、冬はスイセンやウメが美しく、



▲池にかかる橋

さて、研修会当日は、四季の森公園内で活動する市民団体「四季友の会」代表の方にお話を伺いました。

## 講習内容「四季友の会の活動について」

■団体名：四季友の会

■会員数：8名

■活動内容：週1回の除草（夏季）、清掃（冬季）のほか、腐葉土づくり等

■苦労点：膨大な量の作業をいかに効率的に進めるか、ということ。

■自慢：メンバーは皆、元当該公園職員であるため、公園の知識が豊富で公園に対する愛情も深い。また、現役の公園職員との連携が図れている。

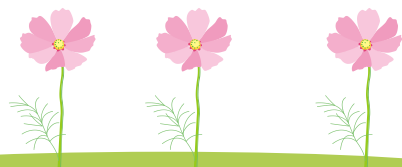
■メモ：公園管理者との役割分担を明確にし、無理なく楽しく続けられる活動計画を組んでいらっしゃる事が印象的でした。

市外の公園で同様の活動をする団体と接する機会は貴重だったかと思います。担当公園の規模は違いますが、共通点・相違点、参考になるところ、逆にアドバイスできる場所など、様々に感じる場所があったのではないのでしょうか。

是非、愛護会内で共有していただき、今後の活動にお役立てください。



▲講習中の様子



★神奈川県立四季の森公園★

所在地：横浜市緑区寺山町291

アクセス：JR 横浜線中山駅より徒歩15分

# 花菜ガーデン

次に伺ったのは、神奈川県立花と緑のふれあいセンター花菜ガーデンです。

こちらは園芸や農業を楽しみながら学ぶことのできる施設で、2010年に開園しました。園内は「フラワーゾーン」、「アグリゾーン」、「めぐみの研究棟ゾーン」に分かれており、四季折々の花を楽しめるだけでなく、農業や緑に関して学ぶこともでき、さらにレストランや売店もありますので、1日中楽しむことができます。

研修会当日は、ちょうどローズフェスティバルの期間中で、「<sup>ぼら</sup>薔薇の<sup>わだち</sup>轍」エリアでは、「世界バラ会連合の会議」において選ばれた最も優れたバラ「殿堂入りのバラ」を筆頭に、秋バラ約930品種、約1,550株を鑑賞することができました。園内にはバラ以外にもムクゲやコスモスなどもあり、たくさんのカラフルな花たちに、シャッターを切る音があちこちで聞こえてきました。

ここ花菜ガーデンで参加者の皆様感じていただきたかったのは、「みどりや花の力」です。美しい花や豊富なみどりは、人に安らぎや豊かな心を与えてくれます。皆様に管理の御協力をいただいている公園も、地域に愛される憩いの場として、花やみどりに恵まれた場所であることが望まれます。

地域の公園を、この花菜ガーデンのように花やみどりでいっぱいにするのはなかなか難しいです



が、今回受けた刺激を、少しでも担当されている公園に反映していただけると嬉しいです。



▲「薔薇の轍」の様子

神奈川県立花と緑のふれあいセンター

★花菜ガーデン★

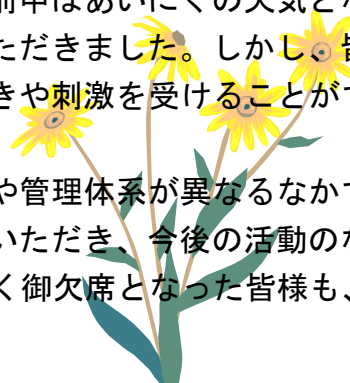
所在地：平塚市寺田縄496-1

アクセス：JR東海道線平塚駅よりバスで20分  
「平塚養護学校前」下車

## まとめ

研修会に御参加いただきました皆様、大変お疲れ様でした。午前中はあいにくの天気となり、四季の森公園の見学ができず残念だったとお声を数多くいただきました。しかし、皆様からの報告書を拝見すると、そのような中でもたくさんの気づきや刺激を受けることができたようです。

研修会はあくまで「きっかけ」を提供する場です。公園の規模や管理体制が異なるなかでも、得るものはあったと思いますので、各愛護会の中で共有していただき、今後の活動のなかで活かして行っていただければと思います。また、今回はやむなく御欠席となった皆様も、本会報を参考に、是非一度訪問してみてください。



## 公園愛護会設立のススメ

平塚市には現在、270箇所の公園があり、そのうちの166箇所に公園愛護会が設立されています。公園愛護会の活動は、行政で行う公園管理を補完し、きめ細やかな管理が行き届いた、個性豊かな公園づくりを実現させることができます。

### ★公園の機能と愛護会による公園づくりの例★

機能①：地域の緑地保全及び景観の向上

⇒美しい花が季節ごとに咲き、低木がいつも綺麗に剪定されていて美しい公園

機能②：地域の憩い空間

⇒ゴミひとつ落ちていない、つい立ち寄りたくなるような公園

機能③：地域の子育ての場

⇒地域の目が行き届き、清潔で安全な公園施設があり、子どもが集まってくる公園

機能④：地域のレクリエーションの場

⇒公園で様々な催しものが行われ、老若男女の笑顔が見られる公園

機能⑤地域の防災拠点

⇒日頃から自治会や愛護会が中心となって防災訓練などが行われ、いざという時の拠点として地域で共通認識が持たれている公園



公園愛護会は、地域の方が中心となり結成していただいております。母体となる団体は、有志のサークル、自治会、老人会、子ども会等さまざまですが、結成にあたっては継続的な活動のため、世代交代がしやすい環境づくりをおすすめしております。

是非、**愛護会の設立を御検討ください！**また、**愛護会の大切さを広めてください！**

### 平塚市からのお知らせ

いつも公園の維持管理に多大なる御協力を賜り、誠にありがとうございます。

平塚市では、定期的に公園の施設点検を行い、問題がある箇所については、修繕等の対応を取っておりますが、そのような中で、老朽化が進み修繕が不可能なものもあります。このような場合、安全を第一に考え、速やかに撤去をさせていただきます。

撤去した遊具の再設置にはついては、各公園順番に対応していきたい所存ではございますが、毎年設置できる遊具の数には限りがあり、御要望に沿えない場合もございます。公園愛護会の皆様方におかれましては、様々な御意見があるかとは存じますが、何卒格別の御理解・御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

Aigo~愛護~



#### 【問合せ先】

平塚市みどり公園・水辺課 公園管理担当

電話：0463-23-1111

(内線) 2424・2515

メール：midori@city.hiratsuka.kanagawa.jp

誌面づくりに御参加いただける方を随時募集しています。公園愛護活動風景や公園自慢等、御連絡お待ちしております。(メールやお便りによる御応募も大歓迎です。)